

質疑・回答書

告示番号	豊中市上下水道局告示第45号	件 名	令和3年度穂積ポンプ場雨水ポンプ設備更新工事
No	質疑事項	回 答	
1	<p>ポンプ・渦流防止盤等の撤去に際し、吸込み水槽内に作業の支障となる堆積物等はないと考えて良いのでしょうか？ 仮に堆積物等がある場合は設計変更の対象として搬出作業等を行う事となるのでしょうか？</p>	<p>ポンプは上部より撤去可能であり、渦流防止板は設置されておりません。 したがって雨水ポンプ井内での作業は想定していません。</p>	
2	<p>ポンプ撤去、据付時には吸込・吐出各水槽の水位を下げる必要がありますが水位の低下・復旧の作業は発注者側にて行ってもらえると考えて良いのでしょうか？</p>	<p>既設排水ポンプで排水可能な水位までは、発注者にて作業します。</p>	
3	<p>設計図によれば、搬入口に傾斜路がある様に見受けられますがトラックの進入は可能でしょうか？ 開口部シャッター内寸法及び床許容荷重をご教示ください。</p>	<p>シャッター内寸法は東側南側ともに約W4,000mm×H4,000mm、床許容荷重は10kN/m²です。 詳細は受注後の協議によります。</p>	
4	<p>No.4消音機はNo.3・5消音機を消音機室(図面には無記載)から搬出する作業の妨げとなるため一次撤去し、No.3・5消音機搬出作業終了後直ちに復旧する考え方で宜しいのでしょうか？</p>	<p>No.4消音器は他工事の屋上防水施工時に一時撤去するものです。</p>	

5	<p>特記仕様書に記載の「ディーゼル機関の排気管系統にはアスベストが含まれているため・・・」とは断熱材、パッキンの何れか或いは双方に含まれるのか具体的にご教示ください。</p>	<p>アスベスト含有はパッキン有り、断熱材無しです。</p>
6	<p>撤去機器は短期間(7日程度)の場内仮置きは可能でしょうか？</p>	<p>受注後の協議によります。</p>
7	<p>特記仕様書 第2節 複合工に記載の鋼製加工品の各重量をご教示願います。 1. 配管サポート、2. 点検架台、歩廊、3. 消音器架台、4. 開口蓋、 5. 仕舞板</p>	<p>鋼製加工品の各重量は開示していません。(重量を指定するものではありません。) 機器により形状が異なるため、設計図書を参考に各メーカーにおいて想定してください。</p>
8	<p>特記仕様書 第3節 撤去工に記載の撤去機器の各重量をご教示願います。 1. 雨水ポンプ、2. 減速機、3. 原動機、4. 吐出弁、5. No.3消音器、 6. No.4消音器、7. No.5消音器、8. 戻し弁、9. 点検架台、歩廊</p>	<p>雨水ポンプ:15t 減速機:10.2t 原動機:11.5t 消音器:1.9t/台 吐出弁:4.4t 戻し弁:0.34t 点検架台、歩廊:約0.5tを想定しています。</p>

豊中市総務部契約検査課 TEL 06-6858-2075
FAX 06-6858-7225
E-mail keiyaku-kouji@city.toyonaka.osaka.jp